

平成 24 年 2 月 20 日



しほり  
森づくり集団「**栞**」事務局通信 Vol.41 号

【今月のお知らせ】【今月の活動報告】【次回の活動予定】  
【お知らせ/募集】【編集後記】



シュンランの種は綿ぼこりのよう



2012.2.5 撮影 第3フィールド

【今月のおしらせ】

第5回総会に向けての理事会を3月4日の定例活動日に開催します。  
総会開催日及び諸準備の分担などを確認したいと思います。  
今回の総会では、役員の変更はありません。  
議題などの準備も支障なければ昨年と同様の分担で考えております

第5回総会 4月21日(土)予定

事務局長 小林

## 【今月の活動報告】

2月5日(日)10:00～

下富第3フィールド

参加者 / 小林、神座ま、豊島、土金、緑川、吉田(ひ)、吉田(あ)、杉山、武田  
北村、中島、田中、吉田(緑・地) (敬称略)

活動担当者 / 渡部

ここ数日の寒さも和らいだ中での活動となりました。  
今回は、チェーンソーの講習と言う事ですが、参加者の大半は、基本的な事は、  
理解されているので、各自の技術の向上を目指して、また、チェーンソーに触れる  
機会の少ない方には、チェーンソー作業を体験して頂きました。



伐り株を見ながら解説



渡部

## 第4回 巣箱づくり

栃木県岩舟町 吉田宅

平成24年2月19日(日)・20日(月)

参加者 / 渡部・吉田ひ・吉田あ・中島・武田・小林(敬称略)

2月19日午前10時に現地集合。渡部さんが事前に用意されていた板材を確認後、早速作業を始めました。

今回は、特大1個(フクロウ)、大1個(コノハズク)、中1個(ムクドリ)、小10個(シジュウカラ・ヤマガラ)と、合計13個の巣箱を作成しました。

もう今回で、4回目となり皆さん順調に作業を進めていました。初参加の中島さんも、お住まいのマンションで子供たちと巣箱づくりを経験されているとお聞きしました。20日に参加された武田さんもキッチリと仕上げの作業をして頂きました。

なお、今回は小の巣箱3個に観察用のカメラを取り付ける作業もしました。

2日間のゆったりとした日程でもあり、楽しみながらの活動となりました。事前作業に労をいただいた渡部さん、自宅提供の吉田夫妻には、改めて感謝する次第です。



報告:小林



## 冬の研修観察会

## 入笠山スノーシュートレッキング

2012年2月11日(土)

参加者 / 神座、緑川、北村、土金(車運転)、小林、田中、豊島、杉山(車運転) (敬称略)

活動担当者 / 豊島、杉山

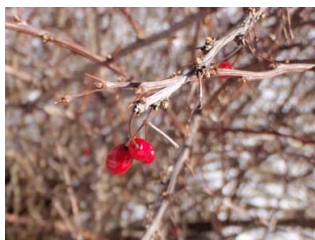
今回は、晴天なら360度のパノラマ(八ヶ岳連峰、秩父連山、北・中央・南アルプスなど、百名山の内22座が見られる)が望める、南アルプス山塊の北側に位置する入笠山(1955m)のスノーシュー観察会です。

7時20分にそれぞれ川越駅西口と池袋駅西口を出発した土金車と杉山車は、10時過ぎには富士見パノラマリゾートに到着。日頃の行き宜しきを得て、抜けるような青空の下、11時には Gondola リフト山頂駅を出発し、カラマツ林や入笠湿原(6月下旬はスズランの群落地)の遊歩道を巡り、入笠登山口からとところどころアイスバーンになっている登山道を慎重に登って入笠山山頂を目指しました。

山頂まで積雪は深くなく、大部分の人はスノーシューを履かずに登り、12時50分に山頂着。

山頂からは権現岳から蓼科山に至る冠雪した八ヶ岳連峰が目前に広がり、氷塊のごとく立ち上がる甲斐駒ヶ岳の勇姿、真っ白に輝く木曾駒ヶ岳、宝剣岳、空木岳の中央アルプス連山の眺めをしばし堪能しました。

下山はゆっくりとトウヒ・オオシラビソ・シラビソ・モミ・コメツガなどの針葉樹の同定、ツノハシバミ・ムシカリ・ナナカマド・ブナ・ミズナラの冬芽観察、ズミ・ツルウメ・モドキ・メギの冬芽や赤い実を楽しみました。



入笠湿原



八ヶ岳連峰



最後に大ハプニング。予定していた下りの Gondola リフトがストップしていて運転再開のめどが立たず、最大傾斜27度の上級コースを含む標高差730m、3kmのダウンヒルを山頂駅から山麓までスノーシューで歩いて降りることになりました。所要時間は人により45分から1時間半。持ってきたスノーシューが初めて活躍です。柔らかく積もった雪面よりアイスバーン気味のところの方が金属爪が効き安定して歩けるのも新発見でした。しかしスキーをしない人にとってはこの急勾配を下るのは命がけで、着いたときはまさに「九死に一生を得た」思いだったようです。望んでできる体験ではなく、めったに味わえない体験として懐かしい思い出になるかもしれません。

16時15分、全員無事に山麓に集合。16時半にそれぞれの車で帰途につきました。

報告者 杉山

## 【次回の活動予定】

3月4日(日)

第3フィールド

ほだ木作りを行います。  
参加希望者は、メンバーメールにてお知らせください。

活動担当 武田・土金・小林

## 【お知らせ/募集】

### 参加者募集のお知らせ

森づくり集団「<sup>しほり</sup>菜」は、毎月第1週日曜日に所沢下富のくぬぎ山で里山の手入れをおこなっています。  
会員のほとんどが森林インストラクターの資格を取得し、初めての方には危険防止のための注意事項、作業方法を丁寧にご指導いたします。  
私たちは10年以上にわたり目的に応じた森の手入れをして、経過を観察し新しい発見、新しい取り組みを楽しんでいます。  
また、植物の観察会、子供のための観察会、森の手入れ研修会などの企画計画していますので、興味のある方はぜひご参加下さい。

連絡先は下記事務局まで

## 【編集後記】

今年は各地で豪雪、寒波と極寒の冬になりました。  
東北の被災地の方々はまだまだ大変な試練を受けています。  
山の様なごみ問題、人々の生活の支援、雪に閉ざされてしまったお年寄り、もうじきあの震災から一年が経とうとしています。  
この混乱した一年を振り返ってこの国の人々の優しさと身勝手さが少しずつ見え始めてきたように思います。  
震災を受けた人々を思うのであれば心を一つにして立ち向かっていかなければ終わらないと思います。  
でも、やはり放射能は怖い、本当に低レベルの瓦礫なのか？何を持って政府を信用していいのか…

緑川

## 植物の菜

今回はお休みです。

あ

森づくり集団「<sup>しほり</sup>菜」事務局

アドレス info@mori-shiori.sakura.ne.jp

ホームページ <http://mori-shiori.sakura.ne.jp/>

事務局長 緑川睦子